

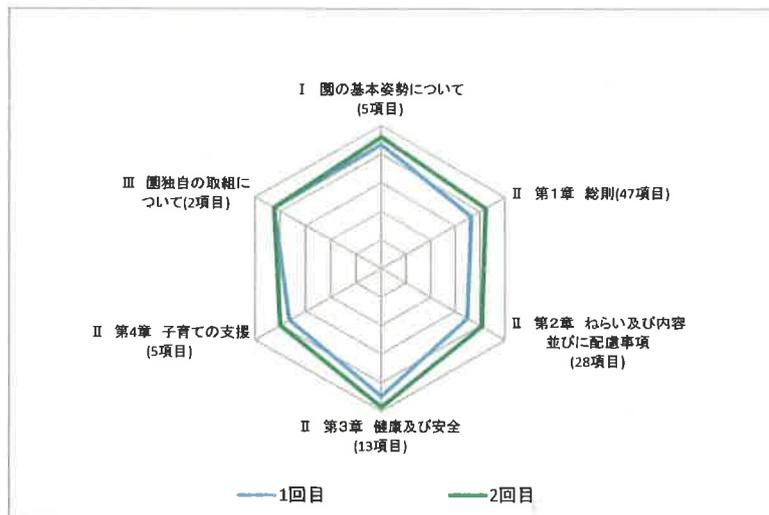
<評価方法>

十分理解できている(十分にできている)…◎3点 理解している(できている)…○2点 ふつう…▲1点 努力が必要…×0点

集計結果（チェック回分）

園名	糸満市立糸満南こども園				園長 大城美加子			
	1回目				2回目			
評価	◎	○	▲	×	◎	○	▲	×
I 園の基本姿勢について(5項目)	20	31	8	1	25	28	7	0
II 第1章 総則(47項目)	66	338	154	6	153	323	85	3
第2章 ねらい及び内容並びに配慮事項(28項目)	34	201	83	18	72	203	61	0
第3章 健康及び安全(13項目)	58	77	21	0	84	55	17	0
第4章 子育ての支援(5項目)	9	31	20	0	15	30	15	0
III 園独自の取組について(2項目)	9	9	6	0	10	7	7	0

レーダー



【所見】

- 成果：
- 各項目も1回目より2回目の評価が、上回ったのは良かった。
 - 概ね、教育・保育要領を理解し保育を展開している。
 - 年度始めに全職員に教育保育計画を配布し、日々の週案作成等に活用している。
 - 今年度は、中堅研修者（2名）や研究主任を中心に園内研修を進めることができ、園内公開保育や環境構成、ドキュメンテーション作成について見直し等を丁寧に行うことができた。また、定例職員会議で中堅研修者の報告会を実施したことで1年間の取組や内容を共有できた。
 - 保育ドキュメンテーションを各クラス毎月、コドモンで配信することで園での生活の様子等を保護者へ配信することができ、園の教育・保育内容の理解に繋げることができた。
 - 子育て応援デー、小規模保育園（連携園）交流会を行うことができた。

- 課題：
- 園の教育保育方針や内容について、保護者や地域に情報発信する工夫が必要である。
 - 園内研修や個々のキャリアに応じた研修の充実を図る。
 - 公立園としてのあり方について全職員で共通理解をしていく。

- 改善策：
- 今年度の成果や課題を、全職員で共有する。職員それぞれが教育・保育の質を高め日々の園児の活動や内容を家庭（保護者）や地域に情報発信できるよう努める。
 - 年度当初に園内研修のテーマや内容を決め、年間を通し充実させていく。また園外研修にも職員が参加できるようにシフト等を調整する。また研修へ参加した職員から他職員へ伝達研修ができるようにする。
 - 地域人材や地域資源の活用を推進し、教育保育活動に組み入れる工夫をする。